

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。本年も変わらぬお付き合いのほどをお願い申し上げます。

今回は、**低温やけどについて** のお話です。



寒くなると、暖かい暖房器具が恋しくなりますね。

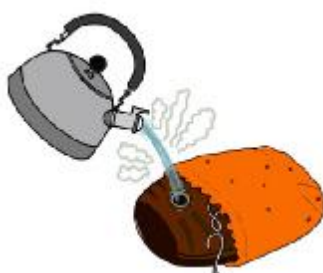
ここでちょっと気をつけて！

火や熱湯によるやけどはよく知られていますが、実はわずか40℃で3時間から4時間程度、50℃では2～3分程度同じ場所に触れ続けているだけで やけど（いわゆる低温やけど） になってしまうといわれています。

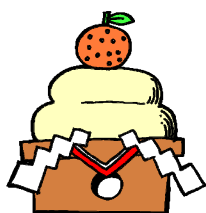
湯たんぽ、カイロ、ファンヒーター、電気毛布などの暖房器具でなりやすい ”やけど” です。手足がしびれている、冷たい、などの自覚症状がある方は、特に要注意です。



**ファンヒーターに
近づきすぎないでね**



**長時間、はだして、
こたつのヒーターや
湯たんぽに触れないでね**



暖房器具を使用したときには、一番熱が当たる付近の部位をしっかりと観察しましょう。

赤くなっている、水ぶくれらしきものがある、などの変化があれば、すぐにスタッフまでご連絡下さい。